

図書館 ニュース

開館時間と休館日

〈開館時間〉 火～金 9:30～18:00
土・日 9:30～17:00

〈定休日〉 月曜日・祝祭日・年末年始

◇ 図書館カレンダー ◇

8/16	木	10:30～絵本とわらべうたの会
17	金	
18	土	
19	日	10:30～おはなしひろば
20	月	月曜休館
21	火	
22	水	
23	木	10:30～絵本とわらべうたの会
24	金	
25	土	
26	日	10:30～おはなしひろば
27	月	月曜休館
28	火	
29	水	
30	木	10:30～絵本とわらべうたの会
31	金	
9/1	土	
2	日	10:30～おはなしひろば
3	月	月曜休館
4	火	
5	水	
6	木	10:30～絵本とわらべうたの会
7	金	
8	土	
9	日	10:00～ブックスタート
10	月	月曜休館
11	火	
12	水	
13	木	10:30～絵本とわらべうたの会
14	金	
15	土	

■の日は休館です。

らいぶらりいブックレビュー
こんなものもあります
旬の本・話題の本・意外な本



青い鳥
重松清 著 (新潮社)

「先生はうまくしゃべれません。でも一所懸命しゃべります。ほんとうにたいせつなことだけしゃべります。」

心を閉ざし、「ひとりぼっち」になってしまった子どもたちに「たいせつなこと」を伝えるため、学校にやってきた先生は…。

こんなことがありました

図書館の夏



図書館で開催した夏の行事の報告と、読書の秋に楽しみな行事のお知らせをします。

☆親と子の絵本講座

6月から6回コースで行いました「親と子の絵本講座 夏コース」には、7組の親子・個人より参加いただきました。絵本の選び方や楽しみ方、わらべうたなど大切な親子のスキンシップのことなど…参加したみなさんは、とても意欲的に学んでいました。

《絵本講座参加者の感想》

◆家にはアニメっぽい絵で描かれた本がたくさんあり、子どももそのような本をよく選びます。でも講座に参加して、いい本を親の手から子どもへ手渡していきなと思いました。

◆本当に知らないことばかをよく選びます。でも講座に参加して、いい本を親の手から子どもへ手渡していきなと思いました。



絵本講座の一場面

りで勉強になりました。子どもの心の解放等の話を聞いて、読み聞かせは子どもとのコミュニケーションだけでなく、心の成長にも欠かせないと感じました。4歳の子どもにも「まだ遅くない！」と力強い言葉をいただいたので、これからいい本をきちんと選んで読んであげたいなと思います。

◆本を選ぶのに、司書さんに聞くのは悪いなあと思っていたのですが、いろいろ聞いてよさそうなので、これからはどんどん聞いていこうと思います。

☆たなばたおはなし会



悪口ことばのかけあいで遊びました



最後に短冊を笹の葉に飾りました

7月15日曜日、たなばたおはなし会を行いました。大きな頭の数え歌、北斗七星のお話、わらべうたあそび、三びきのこぶたの大きな絵本、光るパネルシアターで楽しみました。最後に短冊に願い事を書いて、笹の葉に飾りました。百人以上の多くの皆さんに参加していただきました。

お待ちかね！読書の秋に大募集

◇ 総合学習センターフェスティバル開催！ ◇

図書館まつりボランティア募集

10月13日、14日に開催する総合学習センターフェスティバルで図書館まつりを行います。楽しいイベントをたくさん企画して、皆さんに楽しんでいただくよう検討中です。

これにむけて、企画運営に関わっていただく実行委員（ボランティア）を募集します。イベントの企画・準備など、図書館まつりを一緒に盛り上げませんか。「図書館でこんなことやりたい！」というアイデアや、当日・前日だけお手伝いいただけるボランティアも募集中です。

◇ 読みきかせ講座 参加者募集 ◇

絵本の読みきかせ活動の輪を広げ、親子のふれあいと読書に親しむ環境づくりを地域で進めるため、「読みきかせ講座」を開催します。読書の秋にあわせて、楽しい読みきかせの世界を学んでみませんか。

★日時 9月2日（日）午後1時30分～4時30分

★会場 飯山市公民館206教室

★内容 プログラムの立て方、本の選び方、読み聞かせの方法など実践を交えながらの講演

★講師 飯田市立上郷図書館長 下沢 洋子 先生

★対象 読みきかせ活動をされている方、読みきかせについて勉強したい方、お子さんをお持ちの保護者、図書館関係者、保育園・幼稚園・学校関係者ほか市民30名程度

※どちらにも図書館へお気軽にお問い合わせください

《昨年の様子》



優しい声で語る下沢先生



ワークショップも行います



真剣なまなざしの受講生

新着 図書案内

このほか、大活字本『著名人が語る（知の最前線）』シリーズ（8巻）が入りました。

夜明けの街で 東野 圭吾
北京炎上 水木 楊
ありがとう、さようなら 瀬尾まいこ
生きるとは愛すること 瀬戸内寂聴
ひとり旅 吉村 昭
影絵の騎士 大沢 在昌
独り群せず 北方 謙三
六月の桜 栗本 薫
午前零時 鈴木 光司

古事記を旅する 三浦 佑之
博士の本棚 小川 洋子
にこにこ貧乏 山本 一力
晩夏のプレイボール あさのあつこ
ランナー あさのあつこ
木洩れ日に泳ぐ魚 恩田 陸
箕作の弥平商伝記 熊谷 達也
アサツテの人 諏訪 哲史

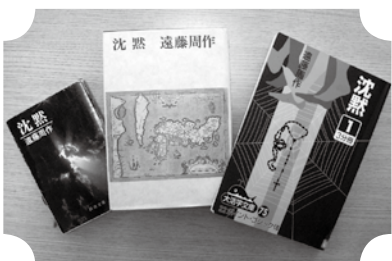
大延長 ドロップス 愛情 聖灰の暗号 上・下 鳥金 知より情だよ クレイ オッペンハイマー 上・下 幼児化する日本社会 おひとりさまの老後 天才の栄光と挫折 すばる望遠鏡の宇宙 腰痛の治し方 モクマクロビオティック 助産師と産む 会社で心を病むということ 公共事業は変わるのか だし合わせ調味料便利帳 持続可能なグリーン・ツーリズム 「苦情」対応力 父子消費 名鑑鑑定百科 モーツァルト篇 ピアノ曲篇 交響曲篇 室内楽曲篇ほか 余命三カ月のラブレター 五節句を折る	堂場 瞬一 永井 夢 花村 萬月 常木 蓬生 西条 奈加 渡辺 淳一 アーモンド カイハート 榎原 英資 上野 千鶴子 藤原 正彦 海部 宣男 主婦の友社 河合 蘭 松崎 一葉 永尾 俊彦 大田 忠道 青木 辰志 関根 真一 山岡 拓 吉井 亜彦 鈴木ヒロミツ 小林 一夫
---	--

『シリーズわたしのおすすめの本』紹介します

★今月のお薦め★
岡山地区
廣瀬 こはる さん



沈黙
遠藤周作 著



左から、新潮文庫 刊 新潮社 刊
大活字 刊（大活字文庫は3分冊）

私は、小さな頃から本を読むのが好きでした。今年は八十歳の節目を越えたけれど、今でも本を読むことが好きです。それは、市が移動図書館ゆきつばき号の活動をすすめていただいていることによりです。私の住む小集落まで来ていただくことにより、本がたくさんの本が読むことができました。それにより、いろいろのことを知ることができました。本にありがたき、感謝しております。たくさん読んだ本の中には、心に強く打たれることも数多くありました。今読んでおります、新潮文庫の遠藤周作先生の「沈黙」という本です。島原の乱後、キリシタン禁制の日本に潜入したポルトガル司祭ロドリゴは、日本人信徒達に加えられた残忍な拷問と悲

惨な多数のうめき声に接して苦悩し、ついに背教のふちに立たされます。キリスト信仰の根源的な問題を衝き、問いを投げかける三分冊の長編です。その信仰の強さとその精神力の強さを心に強く感じましたので、まだお読みにならない方にはおすすめしたいと思います。私もこれからなお、読書に専念するつもりです。よろしくお願ひ申します。